令和3年度「学術変革領域研究(A)」新規採択研究領域一覧

※領域代表者の所属は応募時のもの

区分	領域番号	領域略称名	研究領域名	領域代表者 (所属研究機関·部局等·職)	領域設定 期間
I	21A101	当事者化行動科学	「当事者化」人間行動科学:相互作用する 個体脳と世界の法則性と物語性の理解	笠井 清登(東京大学·医学部附属病院·教授)	令和3~ 7年度
	21A102	水共生学	ゆらぎの場としての水循環システムの動態 的解明による水共生学の創生	荒谷 邦雄(九州大学・比較社会文化研究院・ 教授)	令和3~ 7年度
п	21A201	極限宇宙	極限宇宙の物理法則を創る-量子情報で 拓く時空と物質の新しいパラダイム	高柳 匡(京都大学·基礎物理学研究所·教授)	令和3~ 7年度
	21A202	超温度場3DP	超温度場材料創成学:巨大ポテンシャル勾配による原子配列制御が拓くネオ3Dプリント	小泉 雄一郎(大阪大学・工学研究科・教授)	令和3~ 7年度
	21A203	SF地震学	Slow-to-Fast地震学	井出 哲(東京大学·大学院理学系研究科(理学部)·教授)	令和3~ 7年度
	21A204	デジタル有機合成	デジタル化による高度精密有機合成の新 展開	大嶋 孝志(九州大学・薬学研究院・教授)	令和3~ 7年度
	21A205	超越分子システム	生物を陵駕する無細胞分子システムのボト ムアップ構築学	松浦 友亮(東京工業大学·地球生命研究所· 教授)	令和3~ 7年度
	21A206	2. 5次元物質	2.5次元物質科学:社会変革に向けた物質 科学のパラダイムシフト	吾郷 浩樹(九州大学・グローバルイノベーションセンター・教授)	令和3~ 7年度
В	21A301	適応回路センサス	神経回路センサスに基づく適応機能の構築 と遷移バイオメカニズム	礒村 宜和(東京医科歯科大学·大学院医歯学総合研究科·教授)	令和3~ 7年度
	21A302	クロス生物学	クロススケール新生物学	吉川 雅英(東京大学·大学院医学系研究科 (医学部)·教授)	令和3~ 7年度
	21A303	硫黄生物学	新興硫黄生物学が拓く生命原理変革	本橋 ほづみ(東北大学・加齢医学研究所・教 授)	令和3~ 7年度
	21A304	非ドメイン生物学	非ドメイン型バイオポリマーの生物学:生物 の柔軟な機能獲得戦略	中川 真一(北海道大学・薬学研究院・教授)	令和3~ 7年度
	21A305	多細胞生命自律性	競合的コミュニケーションから迫る多細胞生 命システムの自律性	井垣 達吏(京都大学・生命科学研究科・教 授)	令和3~ 7年度
IV	21A401	階層的生物ナビ学	サイバー・フィジカル空間を融合した階層的 生物ナビゲーション	橋本 浩一(東北大学·情報科学研究科·教 授)	令和3~ 7年度
	21A402	ジオラマ行動力学	ジオラマ環境で覚醒する原生知能を定式化 する細胞行動力学	中垣 俊之(北海道大学·電子科学研究所·教授)	令和3~ 7年度
	21A403	統合生物圏科学	デジタルバイオスフェア:地球環境を守るための統合生物圏科学	伊藤 昭彦(国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター・室長)	令和3~ 7年度